

『 Segmented TOFによる脳血管MRAの撮像条件に関する基礎検討』 に対するご協力をお願い

| | |
|--------------------|---|
| 研究の目的と意義 | <p>SIEMENS 社製 1.5T MRI 装置のバージョンアップに伴い、Segmented TOF 法による脳血管 MRA が撮像可能となりました。Segmented TOF 法は、目的血管の描出は維持しつつ撮像時間を短縮することが可能な技術です。</p> <p>MR 検査は他の検査と比較しても時間を有する検査であり、血管の描出能とのバランスを図りながら撮像時間を短縮することは、患者さんにとって非常に重要なメリットとなります。現状、当院では救急撮像時のみ時間を考慮し segment TOF 法による脳血管 MRA を撮像しています。</p> <p>そこで、従来の TOF 法及び segment TOF 法による脳血管 MRA の撮像条件の違いが血管描出能に与える影響を検証します。この研究が確立すれば、血管描出能の精度向上及び撮像時間の短縮につながり、患者さんの生活の質向上に貢献し、人類の健康及び福祉の発展に貢献します。</p> |
| 研究の方法 | この研究は、通常行われるMRI検査の中で撮像した画像から信号値(血管及び脳実質)を測定します。 |
| 対象者 | 2023年4月から2024年3月の間に、SIEMENS社製1.5T MRI装置で頭部領域のMRI検査を撮像された方 |
| 利用する試料/情報 | 情報等：画像による血管及び脳実質の信号値、性別、年齢 |
| 利用する試料/情報の取得方法 | 診療で撮像された画像からMRI装置上で血管及び脳実質の信号値を測定します。 |
| 利用する試料/情報の管理責任者・住所 | 済生会横浜市東部病院 放射線部 大内 慈人 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 |
| 研究組織 | 「当院単独研究」 【研究代表機関】 済生会横浜市東部病院 放射線部 大内 慈人(研究代表者) |
| 試料/情報の院外提供 | 該当なし |
| 結果公表 | 第1回日本放射線医療技術大会(JCRTM2024)で発表予定 |
| 研究参加拒否・同意撤回 | 情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、西暦2024年9月30日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。 |
| 当院研究責任者 | 済生会横浜市東部病院 放射線部/診療放射線技師/大内 慈人 |
| 問い合わせ先 | 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 放射線部/大内 慈人 |